(別紙様式2)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都 道 府 県 名: 北海道

農業委員会名: 厚岸町農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和3年4月1日現在)

1 農業の概要

単位: h a

						T 124 14 14
	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積		9,010				9,010
経営耕地面積		9,042	238		8,804	9,042
遊休農地面積		0				0
農地台帳面積		12, 112	9,633		2,479	12, 112

		農家数(戸)
総農	家数	124
自給	的農家数	6
販売	農家数	118
	主業農家数	104
	準主業農家数	8
	副業的農家数	6

	農業者数(人)
農業就業者数	310
女性	150
40代以下	51

		経営数(経営)
認	定農業者	101
基	本構想水準到達者	101
認	定新規就農者	1
農	業参入法人	
集	落営農経営	
	特定農業団体	
	集落営農組織	

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

		農業	委員
		定数	実数
農業	委員数	14	14
	認定農業者	1	9
	認定農業者に準ずる者	-	4
	女性		2
	40代以下	-	0
	中立委員	_	1

任期満了年月日 R 5年 7月19日

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員			

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

ſ	現	状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
		4月現在)	9,010 ha	9,042 ha	100.4%
	課	題	により条件不利地の引受先		

2 令和3年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
9,042 ha	9,101 ha	h a	101%

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	賃貸借件数の多い地区においては、売買に移行させる取組を進めながら、新規の集積 対象地を洗い出し、秋期に農地の利用状況調査等により利用促進の手法を検討する。
活動実績	賃貸借契約から売買に移行させる取組により集約化率は徐々に向上しつつあるので、 継続して働きかけていく。また、経営中止農家の跡地等を農地保有合理化促進事業計 画予定地として協議している。

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標とする集積面積の把握について関係者を含めた体制づくりと計画的な執り進め策 の協議が必要。
活動に対する評価	賃貸借から売買に移行させる働きかけの継続と地域単位により農地保有合理化促進事業等の検討を具体化させる。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

		元年度新規参入者数	2年度新規参入者数	3年度新規参入者数
		1 経営体	1 経営体	0 経営体
新規参入	人の状況	元年度新規参入者 が取得した農地面積	2年度新規参入者 が取得した農地面積	3年度新規参入者 が取得した農地面積
		26ha	47ha	ha
課	題	新規就農を希望される方の受入体制が、他町村にあるような研修施設がないことがら、その都度受入農家を選択しなければならないこと。 新型コロナウイルス感染防止対策のため、酪農体験事業を中止せざるを得ず、新規就農希望者に対する広告力が薄れていること。		

2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1経営体	0経営体	0%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
30ha	Oha	0%

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	経営中止予定の後に効率よく就農できるよう、関係機関と連携を図りながら進める。
活動実績	現在、1組の新規就農希望者が令和4年度の経営開始を目指して研修中である。

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	概ね妥当
活動に対する評価	関係機関と調整しながら執り進めており、新規着業に向け進めている。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
(令和3年4月現在)	9,010 ha	0 h a	%
課題			

2 令和3年度の目標及び実績

1	1:11:- 1 22 1 1 124 12 1	- > 4-1> 1	
	解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
	h a	h a	%

3 2の目標の達成に向けた活動

	世界の中央		(中粉)	细木中坎吐田	囲木灶田取りましみ吐田			
	措置の内容	調査員数	((実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期			
			19人	10月	11月			
活動計画	農地の利用状況 調査	10~11月に実施している農地パトロールを全委員と農協・町担当職員による体制で町内全域について実施する。その結果について総会で協議し、指導等を行うことが必要と判断された農地については文書・口頭指導を含め随時実施する。						
	農地の利用意向 調査	周査実施時期: 10~11月						
	その他の活動							
	農地の利用状況	調査員数	て(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期			
	調査		19人	10月	11月			
		調査実施時期	期 10月	調査結果取りまとめ時期	11月			
活動	農地の利用意向		引項第1号	第32条第1項第2号	第33条			
実績	調査	調宜数· 筆		調宜数· 筆	調宜数· 筆			
		調宜囬槓· ha		調宜囬傾· ha	調査面積: ha			
	その他の活動							

4 目標及び活動に対する評価

-	1 100000 112000000000000000000000000000	Э нтім
	目標に対する評価	これまでの耕作放棄地調査と毎年度における農地パトロールにより耕作放棄が懸念される地区を選定し、啓発及び調査活動は概ね妥当である。
	活動に対する評価	未然防止活動等により新たな発生はないが、遠隔地や生産性の低い狭隘な箇所については未利用となる可能性が高いことから、個人利用だけではなく地域的な利用体制を検討しながら耕作放棄地の未然防止活動を進めている事は概ね妥当である。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
(令和3年4月現在)		9,010 ha	0 h a
課	題	これまでの農地パトロール等の調査によめて判明することが懸念されるため、普させる。	り違反転用の例はないが、無断転用されて初 段からの情報収集と情報交換する体制を継続

2 令和3年度実績

実	績①	増減 (B-①)
	0ha	h a

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	違反転用の発生防止に向けた農業委員会だより等による周知と啓蒙活動を進めるとと もに農地パトロール等を継続実施する
活動実績	計画どおり。10月14、15日に農地パトロールを実施できた。
活動に対する評価	計画どおり実施できた。

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数:12件、うち許可12件及び不許可 0件)

点	検項目		具体的な内容					
事実関係の確認		実施状況		申請書類の確認を事務局が行い、地区割りしている現地調査担当委員 事務局職員が現地調査を実施しており、必要に応じ申請者に対する内 崔認を行っている				
		是正措置						
総会等での審議		実施状況		事務局が議案説明の後に現地調査担当委員から調査結果等の報告を行 い、関係法令・審議基準に基づく項目毎に確認し、議案毎に審議する ととしている。				
		是正措置						
		実施状況	申請者へ総会等で した件数	での指摘や許可条	説明	12件		
申請者への審議 通知	結果の	关旭狄加	不許可処分の理	白の詳細を説明し	(件		
		是正措置						
審議結果等の)公表	実施状況	総会議事録により閲覧希望者に対応しており、ホームページに個人情報 を削除し掲載。					ジに個人情報
H HANITA (V) A A		是正措置						
	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から	20日 夕	処理期間	(平均)	10日
処理期間	是正措置							

2 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数:1件)

点	検項目			具体的な内容					
事実関係の確認	確認	実施状況		申請書類を事務局が事前確認し、現地確認担当委員と事務局に』 調査を実施し、必要に応じて申請者からの内容説明等を願ってい					
		是正措置							
総会等での審議		実施状況				委員から調査結果等 伏況等との関連性に			
		是正措置							
審議結果等の)公表	実施状況	申請者に審議経過業委員会事務局に			とともに議事録に記 対応している	営載のうえ、農		
EL HAVIENTO 4		是正措置							
	実施状況 是正措置		標準処理期間	申請書受理から	50日	処理期間(平均)	401		
処理期間			常任会議員会への 申請許可処理期間		限等(の情報について事前	 周知を行い、		

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況							
	管内の農地所有適格法人数				15	jì	法人	
		う	ち報告書提出農地所	听有谚	直格法人数	15	j }	法人
		う	ち報告書の督促を行	行った	: 農地所有適格法人数		Ŷ	法人
			うち督促後に報告	書を提	是出した農地所有適格法人数		Ŷ	法人
農地所有適格法人からの報告につい て			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人				Ì	法人
			提出しなかった理	里由				
			対応方針					
車州ボ右海牧汁↓の44 /21/2ついて	員:	会			くおそれがあるため農業委 ことを勧告した農地所有適	O ž	去人	•
農地所有適格法人の状況について			対応状況					

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容	
	実施状況	調査対象賃貸借件数 8 件	公表時期 令和4年4月
賃借料情報の調査・提 供		情報の提供方法:農業委員会だよりに掲載及び農業委員会だよりをHP に掲載	
	是正措置		
農地の権利移動等の状 況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 11件	取りまとめ時期 令和3年3月
		情報の提供方法:農業委員会だよりに掲載及び農業委員会だよりをHP に掲載	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 8000 h a	
		データ更新:農地情報公開システム並びに農地台帳システムに入力	
		公表:農地情報公開システムにより実施。	
	是正措置		

VII					
VП	域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容				
		〈要望·意見〉			
	農地利用最適化等に関する事務	〈対処内容〉			
		〈要望・意見〉			
	農地法等によりその権限に属された 事務	〈対処内容〉			
	※ Ⅱ~Ⅵの事務について、活動を	通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載			
VIII	事務の実施状況の公表等				
1 総会等の議事録の公表 HPに公表している その他の方法で公表している					
2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出					
	意見の提出件数	0 件			
	提出先及び提出した意 見の概要				
_					
3	3 活動計画の点検・評価の公表				
	HPに公表している	その他の方法で公表している			